

2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月7日

上場会社名 ZACROS株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7917 URL <https://www.zacros.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 下田 拓
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 佐藤 道彦 TEL 03-5804-4221
 管理部門統括
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	39,307	2.2	3,459	△0.6	3,603	△4.5	2,449	1.0
2025年3月期第1四半期	38,469	20.6	3,479	68.6	3,771	71.3	2,424	24.2

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 1,196百万円 (△65.8%) 2025年3月期第1四半期 3,501百万円 (46.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	133.15	131.90
2025年3月期第1四半期	130.42	129.21

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	151,990	99,693	59.8	4,967.23
2025年3月期	153,926	100,695	59.5	4,951.30

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 90,939百万円 2025年3月期 91,650百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	63.00	—	67.00	130.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	67.00	—	16.75	—

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2 当社は、2025年8月7日開催の取締役会において、2025年9月30日を基準日、2025年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行うことを決議しました。上記の2026年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は株式分割考慮後の金額を記載しています。2026年3月期(予想)の1株当たり年間配当金合計は、株式分割の実施により、第2四半期末配当金と期末配当金との単純合算ができないため記載していません。なお、株式分割を考慮しない場合の2026年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は67.00円、年間配当金合計は134.00円となります。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	157,000	4.2	10,200	0.8	10,800	4.2	7,500	14.8	102.60

- （注） 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
 2 当社は、2025年8月7日開催の取締役会において、2025年9月30日を基準日、2025年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行うことを決議しました。上記の1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割が2026年3月期の期首に行われたと仮定して算定しております。当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は、410.39円となります。
 3 2026年3月期の1株当たり当期純利益は、2025年7月末までに取得した自己株式を含んで算定しております。

※ 注記事項

- （1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
 新規 1社 （社名）賽諾世精密材料（無錫）有限公司

- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- （4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	19,267,760株	2025年3月期	19,267,760株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	959,912株	2025年3月期	757,312株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	18,399,964株	2025年3月期1Q	18,591,023株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(表示方法の変更に関する注記)	8
(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(重要な後発事象に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経営成績は、環境ソリューション事業では減収となったものの、ウェルネス事業、情報電子事業、産業インフラ事業では増収を確保しました。その結果、当社グループの売上は前年同期比で増収となりました。

損益面では、増収効果に加え、生産効率の向上・価格転嫁などの収益向上施策を推進したものの、人件費の増加、原材料価格やエネルギー・輸送コストの高騰、減価償却費の増加などにより、前年同期比で営業利益はやや減益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高393億7百万円（前年同期比2.2%増）、営業利益34億59百万円（前年同期比0.6%減）、経常利益36億3百万円（前年同期比4.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益24億49百万円（前年同期比1.0%増）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

(ウェルネス事業)

医薬・医療用包装材、バイオ医薬品等製造用シングルユースバッグ（BioPhaS[®]（バイファス））ともに増収したことにより、事業全体で増収となりました。損益面では、医療機器、体外診断薬関連及び検査薬関連製品において開発費用投入を進めていること、当社三重事業所新棟の減価償却費が増加したこと等の減益要因がありましたが、海外子会社が売上を伸ばしたこと、医薬向け剥離フィルムの販売が好調であったことなどにより、増益を確保しました。

この結果、売上高は72億94百万円（前年同期比9.0%増）、営業利益は3億16百万円（前年同期比19.7%増）となりました。

(環境ソリューション事業)

つめかえ包装、OA機器関連包装は国内では売上を伸ばしたものの、前年第2四半期での食品包装の一部事業売却の影響に加え、液体容器では海外子会社の売上が伸び悩んだことなどにより、事業全体で減収となりました。損益面では、食品包装の減収要因に加え、海外子会社の採算が悪化したことに伴い、事業全体で減益となりました。

この結果、売上高は82億63百万円（前年同期比5.2%減）、営業利益は4億63百万円（前年同期比22.1%減）となりました。

(情報電子事業)

ディスプレイ関連については、台湾子会社の売上が伸び悩みましたが、主力のプロテクトフィルムで業界再編により当社の競争力が高まり、増収となりました。電子部材関連他についても、半導体市場の回復により、前年同期比で増収となりました。損益面では、増収効果により事業全体で増益となりました。

この結果、売上高は136億73百万円（前年同期比3.1%増）、営業利益は13億45百万円（前年同期比3.8%増）となりました。

(産業インフラ事業)

土木資材関連は減収となりましたが、建築資材関連では、空調用配管及び集合住宅向けボイドスラブ（床構造部材）、ビル用煙突の売上が増加しました。化成品については、半導体、車載フィルム用途の粘着製商品の売上が好調であったことにより増収となりました。事業全体では増収増益となりました。

この結果、売上高は100億74百万円（前年同期比2.9%増）、営業利益は13億34百万円（前年同期比0.9%増）となりました。

	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		前年同期比	
	金額 (百万円)	売上高比率 (%)	金額 (百万円)	売上高比率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	38,469	100.0	39,307	100.0	838	2.2
ウェルネス	6,690	17.4	7,294	18.6	603	9.0
環境ソリューション	8,721	22.7	8,263	21.0	△457	△5.2
情報電子	13,266	34.5	13,673	34.8	407	3.1
産業インフラ	9,790	25.4	10,074	25.6	283	2.9
営業利益	3,479	9.0	3,459	8.8	△19	△0.6
ウェルネス	264	3.9	316	4.3	52	19.7
環境ソリューション	595	6.8	463	5.6	△131	△22.1
情報電子	1,296	9.8	1,345	9.8	48	3.8
産業インフラ	1,323	13.5	1,334	13.2	11	0.9

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金や売上債権、有形固定資産が増加しましたが、短期の有価証券や棚卸資産が減少したことに加え、消費税の還付を受けたことなどにより、前年度末に対して19億36百万円減少の1,519億90百万円となりました。

負債は、賞与引当金、未払金が減少したことなどにより、前年度末に対して9億35百万円減少の522億96百万円となりました。

純資産は、利益獲得に伴い利益剰余金が増加したものの、円高の進行に伴う為替換算調整勘定の減少や自己株式の取得に伴い、前年度末に対して10億1百万円減少の996億93百万円となり、自己資本比率は59.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年5月8日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,986	18,926
受取手形、売掛金及び契約資産	35,723	36,881
電子記録債権	5,542	5,894
有価証券	7,495	1,499
商品及び製品	7,928	7,743
仕掛品	2,153	2,303
原材料及び貯蔵品	6,525	5,835
その他	6,500	4,727
貸倒引当金	△72	△84
流動資産合計	86,783	83,726
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	56,613	55,986
減価償却累計額	△29,568	△29,426
建物及び構築物(純額)	27,044	26,559
機械装置及び運搬具	69,654	71,185
減価償却累計額	△59,306	△59,362
機械装置及び運搬具(純額)	10,347	11,822
工具、器具及び備品	8,753	8,867
減価償却累計額	△7,618	△7,680
工具、器具及び備品(純額)	1,135	1,186
土地	9,138	8,941
建設仮勘定	12,355	12,505
その他	2,614	2,494
減価償却累計額	△1,176	△1,136
その他(純額)	1,437	1,358
有形固定資産合計	61,459	62,374
無形固定資産		
のれん	102	79
その他	767	838
無形固定資産合計	870	917
投資その他の資産		
投資有価証券	2,667	2,694
繰延税金資産	1,282	1,386
その他	875	902
貸倒引当金	△11	△11
投資その他の資産合計	4,814	4,971
固定資産合計	67,143	68,263
資産合計	153,926	151,990

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,311	20,332
電子記録債務	2,383	2,412
短期借入金	595	573
未払金	13,333	12,620
未払法人税等	994	947
契約負債	373	564
賞与引当金	1,801	883
役員賞与引当金	138	41
その他	2,634	3,443
流動負債合計	42,566	41,819
固定負債		
長期借入金	4,074	3,864
繰延税金負債	79	80
退職給付に係る負債	4,204	4,227
役員退職慰労引当金	611	616
その他	1,695	1,687
固定負債合計	10,665	10,477
負債合計	53,231	52,296
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,600	6,600
資本剰余金	6,559	6,589
利益剰余金	74,738	75,947
自己株式	△2,576	△3,346
株主資本合計	85,322	85,791
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	981	986
為替換算調整勘定	4,954	3,788
退職給付に係る調整累計額	392	373
その他の包括利益累計額合計	6,328	5,148
新株予約権	351	351
非支配株主持分	8,692	8,403
純資産合計	100,695	99,693
負債純資産合計	153,926	151,990

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	38,469	39,307
売上原価	29,088	29,585
売上総利益	9,380	9,721
販売費及び一般管理費	5,901	6,261
営業利益	3,479	3,459
営業外収益		
受取利息	57	62
受取配当金	27	28
受取保険金及び配当金	1	125
為替差益	163	—
補助金収入	1	0
リサイクル収入	20	25
その他	41	52
営業外収益合計	312	295
営業外費用		
支払利息	17	44
為替差損	—	105
その他	3	2
営業外費用合計	20	152
経常利益	3,771	3,603
特別利益		
固定資産売却益	4	0
特別利益合計	4	0
特別損失		
固定資産除却損	9	48
その他	1	—
特別損失合計	11	48
税金等調整前四半期純利益	3,764	3,554
法人税、住民税及び事業税	1,174	969
法人税等調整額	△112	△118
法人税等合計	1,061	850
四半期純利益	2,703	2,703
非支配株主に帰属する四半期純利益	278	254
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,424	2,449

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	2,703	2,703
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16	5
為替換算調整勘定	816	△1,493
退職給付に係る調整額	△0	△20
その他の包括利益合計	798	△1,507
四半期包括利益	3,501	1,196
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,060	1,269
非支配株主に係る四半期包括利益	441	△73

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更に関する注記)

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において、「流動資産」の「受取手形、売掛金及び契約資産」に含まれていた「電子記録債権」および「流動負債」の「支払手形及び買掛金」に含まれていた「電子記録債務」は、明瞭性を高める観点から区分掲記することとしました。これらの表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「受取手形、売掛金及び契約資産」に表示していた41,266百万円は、「受取手形、売掛金及び契約資産」35,723百万円、「電子記録債権」5,542百万円として、「流動負債」の「支払手形及び買掛金」に表示していた22,695百万円は、「支払手形及び買掛金」20,311百万円、「電子記録債務」2,383百万円として組替えております。

(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記)

2025年6月に設立された賽諾世精密材料(無錫)有限公司は、今後、アジア・中国市場の戦略上の拠点として重要性が高まることから、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	1,341百万円	1,497百万円
のれんの償却額	16	16

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ウェルネス	環境ソリューション	情報電子	産業 インフラ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,690	8,721	13,266	9,790	38,469	—	38,469
セグメント間の内部 売上高又は振替高	95	360	221	436	1,114	△1,114	—
計	6,786	9,081	13,487	10,227	39,583	△1,114	38,469
セグメント利益	264	595	1,296	1,323	3,479	—	3,479

(注) 1. 売上高の調整額はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ウェルネス	環境ソリューション	情報電子	産業 インフラ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	7,294	8,263	13,673	10,074	39,307	—	39,307
セグメント間の内部 売上高又は振替高	57	373	294	829	1,554	△1,554	—
計	7,351	8,637	13,968	10,903	40,861	△1,554	39,307
セグメント利益	316	463	1,345	1,334	3,459	—	3,459

(注) 1. 売上高の調整額はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象に関する注記)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2025年8月7日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更について決議いたしました。

1. 株式分割について

(1) 株式分割の目的

株式分割を行い、当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大と当社株式の流動性の向上を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2025年9月30日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する当社普通株式1株につき、4株の割合をもって分割いたします。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	19,267,760株
今回の分割により増加する株式数	57,803,280株
株式分割後の発行済株式総数	77,071,040株
株式分割後の発行可能株式総数	180,000,000株

(注) 上記の発行済株式総数及び増加する株式数は2025年6月30日現在の発行済株式総数により記載しているものであり、2025年6月30日から株式分割の基準日までの間に新株予約権の行使及び自己株式の消却等により変動する可能性があります。

③ 分割の日程

基準日公告日	2025年9月12日
基準日	2025年9月30日
効力発生日	2025年10月1日

2. 1株当たり情報に及ぼす影響

当株式分割が前連結会計年度期首に行われたと仮定した場合の前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間における1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
期中平均発行済株式数(自己株式を除く)	74,364,094	73,599,858
1株当たり四半期純利益	32.61円	33.29円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	32.30円	32.98円

3. 株式分割に伴う定款の一部変更

(1) 変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2025年10月1日を効力発生日として、当社定款第6条に定める発行可能株式総数を変更いたします。

(2) 変更内容

(下線は変更箇所)

現存定款	変更後
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>4,500万株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>1億8,000万株</u> とする。

(3) 変更の日程

定款変更の効力発生日 2025年10月1日

4. その他

今回の株式分割は、2025年10月1日を効力発生日としておりますので、2026年3月期の中間配当につきましては、株式分割前の株式数を基準に実施いたします。